

ちばさぽ からの お知らせ

■「市民活動マッチングカタログ2025」編集集中

当センターの登録団体のうち、ボランティアや新会員を積極的に受け入れている団体を紹介する冊子「市民活動マッチングカタログ2025」を編集集中です。今回で4回目の発行となりますが、掲載予定の31団体のうち11団体が初掲載または“復活”した団体です。



イメージ

完成見込みは3月下旬で、冊子を当センター内や主要公共施設等で配架する他、ホームページからダウンロードできるようにもしますのでご注目ください!

■運営協議会～(今年度の)ちばさぽって、どうでした?～

今年度最終回の運営協議会。センターを利用される皆様にとって、ちばさぽの仕事がいかがだったでしょうか?ちばさぽの事業や広報について感想をお聞かせ下さい。また、皆さんがサポートして欲しいことなどを語り合いましょ。ご意見は今後のちばさぽの運営に活かさせていただきます。お気軽にご参加ください。

日時▶2025年3月25(火) 18:30～19:30

会場▶千葉市民活動支援センター談話室

定員▶10名程度(申込み先着順) 参加費▶無料

■新年度のロッカー利用申請について

登録団体を対象に、2025年度(4月1日から1年間)のロッカーの利用申請を受け付けます。新規に利用をご希望の団体の他、2024年度から継続して利用したい団体も申請が必要となります。「会議室等使用許可申請書」を、メール・FAX等にてご提出ください。締切は「3月31日(月)」です。申請団体数がロッカーの数(84個)を上回った場合は抽選となります。抽選にならず空きが出た場合は、4月1日以降、先着順で申請を受理します。

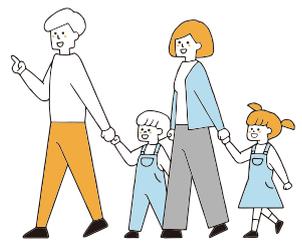


■会議室・談話室の貸出休止のお知らせ

2025年6月1日(日)から21日(土)まで、空調設備の改修工事に伴う利用制限として、会議室と談話室の貸出を休止いたします。開館はしておりますので、他はご利用できますが、ご理解の程よろしくお申し上げます。

■第4回ちばさぽ交流サロン「親子で楽しもう!」

千葉市民活動支援センターは大人だけの場所ではないのです。子どもたちで作った市民活動グループがあったり、親子で楽しめる活動をしている団体もあります。今回は、プラレールを中心に、親子で学んだり参加できる活動をしている団体をお呼びしました。皆さまとワイワイ楽しみながら交流をしたいと思います。皆様のお越しをお待ちしております。



日時▶2025年3月23日(日) 10:00～15:00

会場▶千葉市民活動支援センター会議室・談話室

参加費▶無料:お好きな時間にご参加ください。

■「千葉市民活動フェスタ2025」キックオフ!

次年度の「千葉市民活動フェスタ2025」に向けて始動します。今回も実行委員会方式で企画・運営を行いますが、その立ち上げの前に、どなたでもご参加いただける「プレ実行委員会」を開催。より多くの方・団体に企画段階から参画いただきたいと考えています。

いずれも予定ですが、「プレ実行委員会」4月12日(土)18時30分～20時、第1回実行委員会は4月24日(木)18時30分～20時に、いずれも対面・オンライン併用で開催予定です。



応募方法等の詳細は、決定次第以下のホームページに掲載しますのでどうぞご注目!もちろん、電話等でのお問合せにも対応しますので、お気軽にご連絡ください。

⇒<https://chiba-npo.net/archives/13289/>

○お申し込み方法(すべての講座・事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)
- ④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)



ちばさぽの書棚から「地域コミュニティ支援が拓く協働型社会」

「地方から発信する中間支援の新展開」とサブタイトルのついた本書は、東日本大震災の復興事業を契機に生まれた。原発事故で全国に分散せざるを得なかった浪江町の町民をつなぐ取り組みから、各地の中間支援組織との連携が生まれ、新たな問題や視点も見えてきた。

NPO法(特定非営利活動促進法)制定から四半世紀。創世期とは違った中間支援組織の在り方が問われている今、ぜひ読みたい一冊だ。



編集後記

■さくらの開花が待ち遠しい季節となりました。皆様に平和な春が訪れますように(な) ■自分で一年をデザインできる年度始めは、ウキウキですが、そろそろ「体力」とのバランスが第一になったなあ実感。(ひ) ■地域の高齢化と遠距離介護の課題に加えて、今季は災害級の大雪で実家の除雪にも一苦勞。春よ早く来て!(り) ■もっと使いたくなる「ちばさぽ」にするため、利用者アンケートにぜひご協力ください!(よ) ■前回の旅行は、コロナ前に友人たちと行ったきりでまた行きたくなりました。ちょっと京都いこ!気分で春旅をみんなに提案してみます(笑)(ふ) ■「うりずん」という美しい琉球言葉は、春から初夏、大地に潤いと力が満ちる「うるおい初め」が語源とか。ああ心も潤いたい(や) ■千葉城さくら祭り、今年は3月29日からスタートするそうですよ!(か) ■スポーツ観戦に適した季節になりました。大好きなプロ野球だけでなく、サッカーやバレーボール、またパラスポーツも楽しみたいです!(は) ■和風月名では「弥生」と呼ばれる3月。弥生もいいですが、縄文もいかがでしょう?加曽利貝塚は千葉市の誇りである集落遺跡です。ぜひお足をお運びください。(し)